

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ジーダット

コード番号 3841 URL <http://www.iedat.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 執行役員 (氏名) 河内 一往

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経営管理本部長 (氏名) 田口 康弘

TEL 03-5847-0312

四半期報告書提出予定日 平成26年11月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	712	4.5	41	12.0	56	19.0	56	16.0
26年3月期第2四半期	681	18.8	37	—	47	—	48	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 55百万円 (24.5%) 26年3月期第2四半期 44百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	29.59	—
26年3月期第2四半期	25.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	2,790	2,362	83.1
26年3月期	2,646	2,326	86.1

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 2,318百万円 26年3月期 2,278百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,580	14.8	120	51.5	120	△6.6	112	7.0	58.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	1,950,000 株	26年3月期	1,950,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	30,049 株	26年3月期	30,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	1,919,991 株	26年3月期2Q	1,920,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における、当社企業グループの主要顧客である半導体およびFPD (Flat Panel Display) 等の国内電子部品業界におきましては、国内景気の回復や円安傾向に後押しされて、全体的には緩やかな業績回復基調にあります。特に以前から好調であった自動車及び携帯機器関連分野では、引き続き高い業績を維持しております。しかしながら一部半導体関連の主要企業では、業界再編ならびに人員削減策が進行中であり、EDA市場の縮小傾向に歯止めがかからない状況であります。

こういった状況の中、当社企業グループは、国内においては、業績が好調なパワーデバイス、イメージセンサー、メモリ、タッチパネル、高精細LCD、OLED等の分野に向けて解析系ツールを強化し、それらを中心とした販売活動を展開しました。また代理販売品に新たな製品を加えてラインナップの拡充を行いました。さらにソリューション事業では、EDAアウトソーシングサービスおよび半導体設計受託サービスの立ち上げを行い、売上の一助としました。海外においては、国際的な展示会に新製品を出展するとともに、各国代理店の見直しや関係の強化、取り扱い製品の拡大を実施しました。

これらの活動の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、前年同四半期と比較して30百万円(4.5%)増加して7億12百万円となりました。営業利益は、前事業年度末に実施した中国開発子会社の売却による固定費圧縮効果等により41百万円(前年同四半期比12.0%増)となり、経常利益は、NEDO助成金収入等を計上した結果56百万円(前年同四半期比19.0%増)となりました。四半期純利益は、56百万円(前年同四半期比16.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 当第2四半期連結会計期間の総資産、負債、純資産の概況

総資産は、前連結会計年度と比較して1億43百万円(5.4%)増加し27億90百万円となりました。内訳として、流動資産は1億32百万円(6.4%)増加し22億16百万円、固定資産は10百万円(1.8%)増加し5億73百万円となりました。流動資産が増加した主な要因は、たな卸資産が11百万円

(40.3%)減少し17百万円となった一方、現金及び預金が46百万円(2.6%)増加し18億66百万円となり、電子記録債権が18百万円(24.8%)増加し90百万円となり、受取手形及び売掛金が13百万円(11.0%)増加し1億38百万円となったことによるものであります。固定資産が増加した主な要因は、有形固定資産が4百万円(20.6%)増加して28百万円になり、無形固定資産が1百万円(8.9%)増加して20百万円になったことによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度と比較して1億6百万円(33.2%)増加し4億27百万円となりました。流動負債が増加した主な要因は、買掛金が11百万円(31.0%)減少して25百万円、未払法人税等が10百万円(55.7%)減少して8百万円となった一方、前受金が1億7百万円(108.6%)増加し2億6百万円となったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度と比較して36百万円(1.6%)増加し23億62百万円となりました。純資産が増加した主な要因は、四半期純利益56百万円と為替換算調整勘定3百万円によるものであります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度の86.1%から83.1%となりました。

② 当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの概況

当第2四半期連結累計期間における現金および現金同等物（以下「資金」という）の残高は、前連結会計年度と比べ46百万円増加し9億66百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は前年同四半期比で44百万円（35.6%）減少し、80百万円となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益が56百万円、前受金の増加が1億7百万円となったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は前期同四半期比2億56百万円（93.0%）減少し19百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の償還による収入3百万円を計上したものの、無形固定資産の取得による支出を9百万円、有形固定資産の取得による支出を4百万円、投資有価証券の取得による支出を4百万円計上したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、19百万円（前年同四半期は46百万円の収入）となりました。主な要因は、配当金の支払であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経営環境ならびに国内電子部品業界の動向が引続き不透明であり、これによる業績変動の予測が困難であることから、平成26年5月9日に公表しました平成27年3月期の連結業績予想から変更いたしておりません。なお当資料に記載の業績見通しにつきましては、現在入手している情報に基づいた見通しであり、当社企業グループの事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向等により、実際の業績がこれら業績見通しと大きく異なる場合がありますことをご承知おき願います。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,819,440	1,866,112
受取手形及び売掛金	124,612	138,260
電子記録債権	72,824	90,855
たな卸資産	28,514	17,012
その他	38,581	104,688
流動資産合計	2,083,974	2,216,929
固定資産		
有形固定資産	23,273	28,058
無形固定資産	19,188	20,893
投資その他の資産		
投資有価証券	500,000	500,000
その他	20,438	24,217
投資その他の資産合計	520,438	524,217
固定資産合計	562,900	573,169
資産合計	2,646,874	2,790,099
負債の部		
流動負債		
買掛金	37,307	25,726
未払法人税等	18,112	8,032
賞与引当金	64,682	71,778
前受金	98,809	206,096
その他	101,944	115,871
流動負債合計	320,855	427,505
負債合計	320,855	427,505
純資産の部		
株主資本		
資本金	760,007	760,007
資本剰余金	890,558	890,558
利益剰余金	660,405	698,020
自己株式	△32,676	△32,742
株主資本合計	2,278,293	2,315,843
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	546	3,150
その他の包括利益累計額合計	546	3,150
少数株主持分	47,178	43,599
純資産合計	2,326,018	2,362,593
負債純資産合計	2,646,874	2,790,099

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	681,861	712,852
売上原価	129,274	216,806
売上総利益	552,586	496,046
販売費及び一般管理費		
役員報酬	18,333	19,338
給料及び手当	146,653	152,500
賞与引当金繰入額	47,326	42,261
研究開発費	159,889	94,054
その他	142,944	145,953
販売費及び一般管理費合計	515,147	454,108
営業利益	37,439	41,937
営業外収益		
受取利息	3,192	5,240
助成金収入	13,394	6,577
その他	903	2,702
営業外収益合計	17,490	14,520
営業外費用		
為替差損	6,093	-
創立費	1,659	-
投資有価証券売却損	-	284
その他	34	72
営業外費用合計	7,788	356
経常利益	47,141	56,101
税金等調整前四半期純利益	47,141	56,101
法人税、住民税及び事業税	3,293	5,469
法人税等合計	3,293	5,469
少数株主損益調整前四半期純利益	43,848	50,631
少数株主損失(△)	△5,114	△6,183
四半期純利益	48,963	56,815

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	43,848	50,631
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△186	—
為替換算調整勘定	859	5,209
その他の包括利益合計	672	5,209
四半期包括利益	44,521	55,841
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	51,421	59,420
少数株主に係る四半期包括利益	△6,900	△3,579

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	47,141	56,101
減価償却費	9,810	7,083
賞与引当金の増減額(△は減少)	28,727	7,095
受取利息	△3,192	△5,240
売上債権の増減額(△は増加)	21,180	△31,678
たな卸資産の増減額(△は増加)	△7,941	11,502
前渡金の増減額(△は増加)	△45,014	△55,235
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,233	△11,580
前受金の増減額(△は減少)	94,149	107,287
その他	△10,137	4,598
小計	126,490	89,933
利息の受取額	2,473	5,237
法人税等の支払額	△4,219	△14,798
営業活動によるキャッシュ・フロー	124,744	80,372
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△900,000	△900,000
定期預金の払戻による収入	900,000	900,000
有形固定資産の取得による支出	△12,335	△4,013
無形固定資産の取得による支出	△136	△9,816
投資有価証券の取得による支出	△289,611	△4,049
投資有価証券の売却による収入	27,869	3,764
その他	△1,166	△5,180
投資活動によるキャッシュ・フロー	△275,380	△19,294
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△9,600	△19,200
少数株主からの払込みによる収入	56,006	—
自己株式の取得による支出	—	△66
財務活動によるキャッシュ・フロー	46,406	△19,266
現金及び現金同等物に係る換算差額	859	4,861
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△103,370	46,671
現金及び現金同等物の期首残高	1,084,213	919,440
現金及び現金同等物の四半期末残高	980,842	966,112

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。